



11/23
オープン

「農」と「湯」で地域活性化を図る

養父市

関宮農村交流ターミナル

豊かな地域資源を
活用した交流施設に

このたび完成した養父市関宮農村交流ターミナルは、養父市の恵まれた自然と資源を活用して地域間交流の場を提供し、地域の活性化につなげることを目的に平成15年度から建設されていたものです。

同ターミナルには、平成9年度に旧関宮町が開発した関宮温泉を引き込んだ「万灯の湯」をはじめ、みそや漬物など地域特産品の加工と販売施設、レストランなどが整備され、地域のみなさんの利用はもちろん、観光客や自然学校など養父市を訪れるみなさんが、交流を深めながら地域の魅力を楽しめる施設となっています。

館内案内図



地域間交流を促進し地域活性化を図る目的で建設されていた「養父市関宮農村交流ターミナル」がこのほど完成し、11月23日にオープンしました。

この施設には、平成9年に旧関宮町が開発した関宮温泉が引き込まれており、三宅地区で行われている伝統行事「万灯さん」にちなみ、関宮温泉「万灯の湯」と名づけられました。このほかにも、地域特産物の加工施設なども整備されています。